

令和2年度 とちぎ地産地消夢大賞 上位受賞団体について

応募数 : 11団体

表彰式 : 令和2年12月12日(土)
とちぎ食育・地産地消に関する表彰式及び感謝状贈呈式

【夢大賞】

No.	団体名・個人名	所在地	タイトル	主な活動内容
1	はとむぎで健康長寿100歳を目指すまちづくり推進協議会	小山市	「はとむぎ」で健康長寿100歳を目指すプロジェクト～産学官一体の健康まちおこし～	高い健康機能性が期待される小山市産はとむぎを市民の日々の食生活に取り入れて健康増進を図るため、生産者や地元企業、JA、専門学校、医療分野、食育関係団体などが連携し産学官一体の「はとむぎで健康長寿100歳を目指すプロジェクト」を展開している。また、はとむぎの普及と消費拡大のため、飲食店や企業向けに商品開発を後押しする補助制度や、家庭で手軽にはとむぎを食べるためのレシピ開発、DVD・動画作製、はとむぎマイスター(調理講師)派遣事業を実施している。

【優秀賞】

No.	団体名・個人名	所在地	タイトル	主な活動内容
2	栃木県立真岡北陵高等学校食品科学研究部	真岡市	一期一会～毎で広げる地域の輪～	「全国いちごサミットinもおか2020」への参加に向け、2018年度から3年にわたり地元の特産品であるいちごの活用や商品開発、県内外に対してのPR、消費拡大を目標に活動を展開。活動内容は、真岡市・道の駅・JAはが野・企業と連携し、イベントの参加、いちご料理の試食会、JA広報誌におけるレシピ提供、生徒開発商品の製品化及び販売を実施するなど幅広い主体と連携することで、地域における活動の輪を広げ、より多様な活動を展開した。
3	有限会社メルシー	宇都宮市	大地の恵みにありがとう。生産者にありがとう。贈る相手にありがとう。全てへの感謝を込めて。～農をおいしく。果実と野菜と卵のスイーツ。～	卵の生産や販売を行う養鶏農家が、卵の生産だけでなく6次産業化を図るためメルシーを立ち上げ、自社の卵と県内の農業者から仕入れた新鮮な果物等を使用した洋菓子の製造と販売を行い、地場産物をふんだんに使った商品を提供している。洋菓子製造販売と併せて農産物直売所を併設し、地元農家12名による農産物の販売も行っている。また、県内の小学校、福祉施設等で、ケーキ作りを通して子どもたちに夢を持ってもらう活動や新型コロナウイルス感染症の自粛下においても地元産の食材でケーキ作りを楽しんでもらうケーキキットの販売を開始した。
4	道の駅ましこ	益子町	コロナ禍における「野菜ドライブスルー」と「高速バスを活用した農産物の産直販売」	新型コロナウイルスによる、道の駅の営業自粛に伴う、地場産物救済支援策として、道の駅の駐車場において「野菜ボックスのドライブスルー販売」を実施。あわせて、町内を対象に電話予約による配達、県外消費者を対象にネット通販による販売を行った。さらに、高速バスの荷物積み込みスペースを活用し、農産物を首都圏に直送、コンビニエンスストアにおいて販売することで、コロナ禍で外出がしにくい首都圏の方に新鮮野菜を届けた。
5	耕作放棄地解消対策の会	鹿沼市	オール鹿沼産の商品開発で耕作放棄地解消	耕作放棄地を利用した芋類(さつまいも、じゃがいも)の栽培と、地元企業と連携した「オール鹿沼産」の6次産業化商品の開発による、地元で愛される作物作りに取り組んでいる。6次産業化商品による需要拡大を図り、地域のファン作りや、安定した消費の確保を目標に活動している。販売の際は、市内の耕作放棄地で栽培された芋であることをPRしている。また、栽培技術向上のための研修会の開催や、新品種の導入による高付加価値化を目指し、活動している。
6	那須文化研究会・中禅寺金谷ホテル	那須塩原市	地域と一体となった大正天皇即位礼饗宴料理再現	大正天皇即位礼で振る舞われたザリガニボタージュを再現し、提供することで、時代背景の理解・行事料理の再現・観光資源の創出等、企業や教育機関等の垣根を越えた連携を実現した。食材とするザリガニの確保、下処理には県内漁協、高校と連携して取り組んだ。再現したボタージュは日光中禅寺湖金谷ホテルと協力し、ディナーメニューとして提供するほか、地元保育園等でも試食や講演を実施するなど、地域資源の活用と理解促進に取り組んでいる。